



いきいき

第16号

平成30年3月10日発行

舟石川・船場地区自治会

編集：企画・総務部会

平成29年度の終わりにあたって

舟石川・船場地区自治会長 萩谷 清美

平成29年度より舟石川・船場地区自治会長を拝命し、闇雲のなか、地区自治会の活動に邁進して参りましたが、この1年間の締めくくりとして活動状況を顧みたいと思います。

地区自治会の活動は多岐にわたり行われており、役員の皆様の大いなる協力のもと、年度初めの事業計画通り、1つ1つの事業をやり遂げて参りました。

その中でも最大のイベントであります「第32回ふれあい運動会」が雨天により中止となったことは、地区自治会員の皆様にとりましては、残念の一言に尽きる行事でした。一方、子どもたちにとって楽しみな「夏休みキャンプ」は前年を大幅に超える220余名の参加者がありました。



他にも「地域まつり」は行事の一つとして定着し、沢山の参加者と地域まつりを盛り上げる本部スタッフで賑わいました。また、毎年、地域まつりに花を添える地元の舟石川小や東海南中のプラスバンドの皆様には感謝に堪えません。

村政懇談会や東海病院の先生方を招いての健康講座等々は、行政と地区自治会が一体となり事業の協働化を推進していくためのツールとなっています。

今後の自治会活動は、会員の高齢化が予想される中で、各世代の方々に行事への積極的な参加を促すとともに、自治会への加入の促進にかかって来ると考えられます。また子ども会会員の増加を図ることも重要な課題の一つであると思います。これからは、この地域に於いて何世代もの家族が一体となり、地域活動を通してコミュニケーションの場となれる自治会活動を目指したいと考えます。



— 目 次 —

| | | | |
|---------------|-----|----------|-----|
| 地区自治会長あいさつ | 1 | 舟石川支部だより | 6～9 |
| 地区自治会活動 | 2 | いきいき紹介 | 10 |
| 第8回地域まつりの報告 | 3 | かわらばん | 10 |
| 舟石川・船場地区社協だより | 4～5 | 編集後記 | 10 |

地区自治会活動

環境美化運動の推進を!

(建設・環境部会) 部会長 藤本 啓二

建設・環境部会では、部員がお互いに和気藹藹として楽しく活動することを通じて、地域の環境美化・整備さらには地域の野草「サワギキョウ」の保護育成に寄与することを目標に取り組んでまいりました。5月30日には、花いっぱい運動の一環として、コミセン玄関前の花壇・プランターにペゴニアを中心に草花を植栽致しました。日頃の水かけは、コミセンの職員の方々に御世話になり、除草作業については部員の手で行いました。お蔭様で、10月30日の植え替えまでコミセンを訪れる皆様を楽しませることができました。9月15日にはサワギキョウの保護・育成の活動を行いました。下草を刈り、支柱を立て、しっかりと縛りました。だいぶ数も増えつつあります。今後は普及活動に力を入れ、地域の皆様に足を運んでいただき地域の野草「サワギキョウ」の花を見ていただければ幸いです。11月11日には地域まつりで、昨年に引き続き「白玉ぜんざい」「小豆」「あんこ」の販売を行い、会員みんなで楽しみながら頑張り、目標をクリアすることができました。12月12日には、舟石川区自治会の活動をサポートし、動燃道路「舟石川コミセン入口」から「舟石川十字」まで防草シールを貼る作業を実施いたしました。この活動を通じて、学区の道路を中心とした環境美化の取り組みの広がりが期待できるものと考えます。今後は、ぜひ部会が中心となり3地区が一丸となって単位自治会で環境美化活動を一層推進していただければ幸甚に存じます。

活動内容の報告

(安全・安心部会) 部会長 高橋 範夫

安全・安心部会は14名で活動しております。「自転車盗難防止キャンペーン」を3回「施設管理・防災・防火班」として、舟コミの防災備品の点検・操作訓練を行いました。また、高齢者の交通事故が異常に増えている中「高齢者自動車安全運転講習会」を開催しました。参加した高齢者の方々は、真剣に聞き入っていました。恒例の「地域まつり」へ参加し、ビスケットやミネラルウォーターを配布、「交通・防犯クイズ」に答えるとLEDライトをプレゼント、また、防災備品の展示や部会活動のPRを行いました。

安全・安心部会は地味な部会活動ですが少しでも地域のために役立てばと一致団結して行動しています。これからも頑張りますのでご支援よろしくお願い致します。



自転車盗難防止キャンペーン

高齢者自動車安全運転講習会



地域まつり

安全な野菜作り

(農・工・商部会) 副部会長 萩谷 良一

農工商部会では、常に安全安心な野菜作りを目指して活動しています。春のじゃがいもの種の植え付けから始まり次はニンジン、大根、そばの種まきと、30aの畑を有効に活用しています。作物は施肥、間引き、除草などの細かい管理作業が多く、とても手間が掛かりますが、じゃがいも収穫祭、地域まつりの野菜販売など皆様に喜んでいただけるよう部員一同、献身的に作業に携わっています。また、新そばの試食や、日帰りでの温泉旅行等、部員の親睦を深め更なる活動の糧としています。



今年度の活動報告

(企画・総務部会) 部会長 鹿志村 直也

企画・総務部会の今年度の活動を報告いたします。企画・総務部会の部員数は10名で、部会開催は15回を数えました。年間計画のうち研修旅行は中止となりましたが、それ以外は以下のように実施いたしました。

- 8月5日、暮らしに役立つ勉強会「生活習慣病」をテーマに開催しました。東海病院から医師と栄養士を招いての講演でした。
- 9月20日、広報誌いきいき15号を発行しました。
- 11月11日、地域まつりではアトラクションとして舟石川小と東海南中の吹奏楽部による演奏会を開催しました。
- 3月10日、広報誌いきいき16号を発行しました。今年度の活動を総括すると、計画を実行することだけに精一杯で、より深い内容にすることができませんでした。来年度は、この反省をもとに活動していきたいと存じます。



勉強会→

第8回

地域まつり

平成29年11月11日(土)

企画・総務部会 部会長 鹿志村 直也

11月11日に地域まつりを開催しました。当日は、風が強まり日も陰り天気が心配されましたが、開会式前から晴れ間が広がり、穏やかな一日となりました。今年も多くの方にお越しいただきありがとうございました。

開会式後のアトラクションでは、舟石川小学校と東海南中学校の吹奏楽部による活気ある演奏が披露されました。会場も一体となって演奏を楽しむことができました。

各部会・団体による展示や催し物があり各種販売の出店も好評をいただきました。

特に、焼きそばと赤飯は午前中に売り切れとなる人気でした。

バルーンアートや体験コーナーでは、多くの子どもたちが夢中で取り組んでいました。子どもからお年寄りまで、大勢の人に地域まつりを楽しんでもらえたのではないかと思います。



ポイント制記念品授与される 村内で初めて！

平成28年9月から開始されたポイント制で、20ポイント達成者に9月10日、記念品の授与が行われました。授与式は舟石川コミセンにて26名のふれあい協力員の参加と山田村長及び福祉保険課の皆さんの立会のもとで行われました。このポイント制は、舟石川・船場地区社協を「モデル地区」として実施しているものです。

ふれあい協力員が地区社協の行事に参加すると1ポイント記録され、20ポイントに達すると地元特産品等が贈呈されるものです。ボランティアであるふれあい協力員のモチベーションを高め、多くの皆さんがふれあい協力員に快く参加して下さることを願って実現しました。記念品を頂いた皆さんはますます張り切って活動していくと語っていました。

この地区の皆さんの地区社協への参加をお待ちいたします。



ふれあい協力員ポイント制
ポイント達成記念品授与式

山田村長の挨拶

記念品（なしとブドウ）

ふれあい協力員ポイント制
ポイント達成記念品授与式

記念品を受け取る石川さん

記念品を授与された皆さん

石川 賢（まさる）さん
ボランティア活動が、ポイント制により評価されたこと大変うれしく思います。知人に紹介され、地区社協の活動を始めましたが、今では地域の多くの方々と知り合い、生活の張りとなっており、大変感謝しています。今後、この活動を続けていく新しい方の加入を期待しています。

中村光子さん
私はこの地区社協の様々な活動を通して、たくさんの楽しさと元気をもらっています。しかし、将来の私たちを支えてくださる協力員はいるのだろうか？この組織は残っているのだろうか？そんな時、昨年よりポイント制が実現し、第1回目の20ポイント達成の喜びを味わってもらいました。ご褒美がいただけたのです。うれしかったです。この喜びが冷めないうちに「協力員募集に声をかけてみよう！」まずは行動から。ポイント制が続くように……

あなたも「ふれあい協力員」として活動してみませんか

本会は、すべて「ふれあい協力員」の活動が基盤となっています。この舟石川学区の多くの方々に「ふれあい協力員」へ参加をお願いし、地域福祉の充実活動を共にできることを願っております。「ふれあい協力員」に参加してみようと思われる方は下記までご連絡ください。

舟石川・船場地区社会福祉協議会事務局 関まで 電話283-1951

「語りいつなくカフェ」開かれる

2月4日

「地域住民同士の支え合いを考える」という地域懇談会で「私たちの次世代へのメッセージ」という副題で語りいつなくカフェが開かれました。ふれあい協力員全員対象で、社協と行政（役場）から9人の計50名の参加で山田村長も出席され楽しく、面白く話し合いが行われました。



カードを選んで考える



カフェで使用したカード

「10年後の自分がこの地域で暮らす上でどんな手助けが必要になるか。」カフェは用意された手助けカードを使って自己紹介を絡めながら始まり、自分の将来の不安を地域の課題として考えていきました。ご近所の支え合いがとても大切で助け上手と助けられ上手がいなくても、両者を繋ぐコーディネート役がいなくてうまく機能しない、人材バンクのようなものがあれば自分の力や趣味が地域の手助けになるのだが…との話が出ました。支え合い、助け合いについて学校や家庭でも子ども達と話し合い少しずつ輪を広げ「ちょこっと助け隊」のようなその地域に合ったやり方を考えていくことが話されました。



選んだカードで自分の将来を考える



役場の福祉部長さんも参加

サロン紹介 若返りサロン



サロン「卓球」に入会して
私が60代半ばの頃、健康維持の為に何か運動したいと思っていたところ、この若返りサロン（卓球）を知り入会しました。最初の頃は打ち返すこともできず皆さんにご迷惑ばかりかけていましたが、今では昔からの仲間と思えるくらい和気あいあいと笑い声が絶えず明るいサロンです。1週間に一度の卓球ですが元気な皆さんに会えること、楽しくおしゃべりができることが、私の生活の活力になり、サロンの皆さんには感謝です。ありがとうございます！
高橋 知恵子

ふれあい運動会

各委員会、自治会、子ども会等々、各々の所で準備を整えていただけに中止となってしまった運動会。“残念”のひとつことに尽きます。

中止決定の直前までメンバー探しに奔走してくれていた中学生スタッフ。

お天気には勝てませんでした。来年こそは！！

実行委員長 佐藤 百合子



ふれあい運動会のコメント

今回初めて、副実行委員長としての運動会でした。

台風が接近することから早めの中止となりました。せっかく準備をすすめていたのでぜひ実行したい気持ちでしたが、安全を考慮すれば致し方ない判断だったと思いました。

来年は晴れてみなさんと楽しい運動会を行いたいと思います。

副実行委員長 宮部 聡



中止になったふれあい運動会

今年の「ふれあい運動会」は、台風の接近に伴い、前々日に緊急会議を開き事前に中止となりました。

私は、子ども会の役員として企画側に入るまで、ふれあい運動会を開催するにあたり、幅広く沢山の人の支えられ行われている事を知りませんでした。

自治会、子ども会は元より、中学生は学校に依頼し、一年生の中から参加希望者を募りました。今回、中学生参加希望者と各役員が集まり中学校で行われた会議に、私は初めて参加して中学生の取り纏め委員長や各種所属委員会を決めるところを見て、進んで委員長に立候補しその意気込みを語る姿を見た時に、地域のコミュニティと活性化を担う人材が、小さいころから地域の行事に参加する事により育まれている事がとても嬉しく思いました。

今回、副委員長を拝命し、本当に副委員長の仕事ができるのか、不安と緊張の中、地域の皆さんの「ふれあい運動会」での生き生きとした笑顔を楽しみにしていたのですが、期待とは裏腹に無情にも台風のため中止となってしまいました。

しかし、このやる気とエネルギーを温存し来年頑張りたいと思いました。

副実行委員長 大圖 知子



ゆめなわ作りともちつき会

平成29年12月24日(日)
舟石川コミュニティセンター
【地域・家庭委員会】

参加人数
約114名
役員人数
約40名



なわをなうのが
おもしろかったです。
きなこもちがおいしかったです！
2年 藤井 晴之

とてもおもしろかったけど
たのしかったです。
またつくりたい！
1年 須藤 奈々花

マイトリーム



1年
しばた ここな
柴田 心愛

わたしのゆめは
トリマーです。犬が
大好きだからです。



2年
まつもと れいな
松本 玲奈

わたしのしょうらいの
ゆめは、ピアノの先生です。
がんばります。



3年
みやべ
宮部 みわ

クラリネットが
もっとうまくなりたいです。



4年
ねこつか ゆうすけ
猫塚 悠介

僕の夢は、ドクターヘリの
そうじゅうしに
なることです。
いろいろな人を助け
たいです。



5年
はぶつ ゆう
土生都 悠

将来なりたいものは
しっかりとした
サラリーマンです。



6年
はぶつ つばさ
土生都 翼

僕が将来なりたいものは
プロサッカー選手です。

舟石川小学校 P T A からのお知らせ

ベルマーク教育助成財団のホームページには、過去10年の集票点数年間記録のベスト100が掲載されております。その中で「中野学園オスカ高等学校」は過去10年間で常にベスト3に入っており、8回も第一位の座を獲得しています。最高点数も117万点と断トツです。「塵も積もれば山となる」の如く1点(1円)でも100万点貯まれば、100万円の価値になります。ベルマークを購入した学校もあります。ベルマークを捨てるのは、お金を捨てるのとおなじことです。舟石川小学校もベスト100に入れるよう頑張りたいと思います。みなさまのご協力を宜しくお願い致します。



いきいき紹介

舟石川一区と船場区の集会所が新しくなりました。

現在の舟石川一区集会所は、昭和51年に舟石川一区公民館として建てられてから41年が経過いたしました。

駐車場には、モニタリングポストが併設されて駐車スペースが狭く、建物もシロアリの発生で一部補修し、安全を維持していくことが難しくなりました。自治会で協議し、新しく国道6号の山側(MGM脇)に移転新築いたしました。3月4日(日)には落成式を行いました。敷地面積：982.59㎡、床面積：139.12㎡、駐車場約15台



船場区集会所は生活改善センターの撤去と旧集会所の老朽化に伴い、同跡地に新築されました。船場区集会所も3月4日(日)に落成式を行いました。

敷地面積：1025.93㎡、床面積：229.38㎡、駐車場約20台



かわらばん (今後の行事)

【舟石川・船場地区自治会】

- いきいき第16号発行 3月10日(土)
- 総会 4月29日(日)

【舟石川一区自治会】

- 舟一だより発行 3月15日(木)
- 区自治会定期総会 3月25日(日)

【舟石川二区自治会】

- 舟二かわら版発行 3月1日(木)
- 高齢者への弁当配り 3月9日(金)
- 総会 3月25日(日)

【船場区自治会】

- 区自治会定期総会 3月25日(日)

【舟石川・船場地区社会福祉協議会】

- 歩く会 4月15日(日)
- 総会 4月22日(日)

【青少年育成東海村民会議舟石川支部】

- SL乗車とバーベキュー 5月12日(土)
- 総会 5月20日(日)

編集後記

企画・総務部会長 鹿志村 直也

今年度は雨に祟られた年でした。舟石川二区の夏まつりでは、開始早々に激しい雷雨に襲われ、予定した演芸も途中で打ち切りとなり、皆さん集会所に避難して難を逃れました。

地区のふれあい運動会が、台風による長雨のため開けなかったことも印象に残りました。関係者が早めに中止と判断したことで、混乱もなく対応できたと思います。

地球温暖化の影響でしょうか、天候の変動が大きくなっています。来年度の行事を計画する場合も、急な天気の変化を考慮する必要があるのではないかと考えます。